

夏は涼しく、冬は暖かく。  
静かで快適な居住環境を実現します。

透湿型

# 多機能弾性外断熱システム塗料

アクリルシリコン樹脂エマルジョン弾性タイプ断熱塗料

セラミック  
配合

# NTダンネツコート

《改訂第2版》



# 優れた断熱性能を発揮する特殊中空バルーンを配合。 断熱効果により、快適な室内を実現します。

このたび、屋根用遮熱塗料「パラサーモ」「水性パラサーモ」、外壁用遮熱塗料「パラサーモ外壁用」などの実績をもとに、透湿型多機能弾性外断熱システム塗料「NTダンネツコート」を開発しました。

「NTダンネツコート」は、アクリルシリコン樹脂エマルジョン弾性タイプ断熱塗料で、塗料中に特殊中空バルーンを配合。これにより、太陽光線の反射・断熱効果で、室内の温度上昇を抑えます。また、セラミックを配合することで、高い耐候性も発揮。躯体を確実に保護し、その性能を長期間維持します。さらに、自動車用防音材開発の経験を生かした防音技術を採用しているため、外からの騒音も低減。静かで快適な居住環境を実現する、画期的な外壁用システム塗料です。

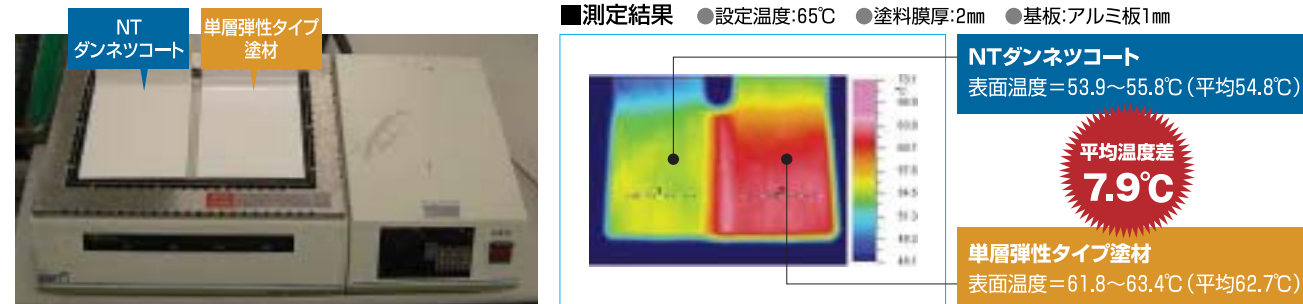
## 特長

### 1 塗料中の特殊中空バルーンにより、優れた遮熱・断熱性能を発揮します。

塗料に配合した特殊中空バルーンの効果により、太陽光線を反射・断熱。躯体に及ぼす熱的影響（熱劣化）を抑制します。また、断熱効果により、室内の結露抑制効果も発揮。冷暖房費用を低減し、省エネにも貢献します。

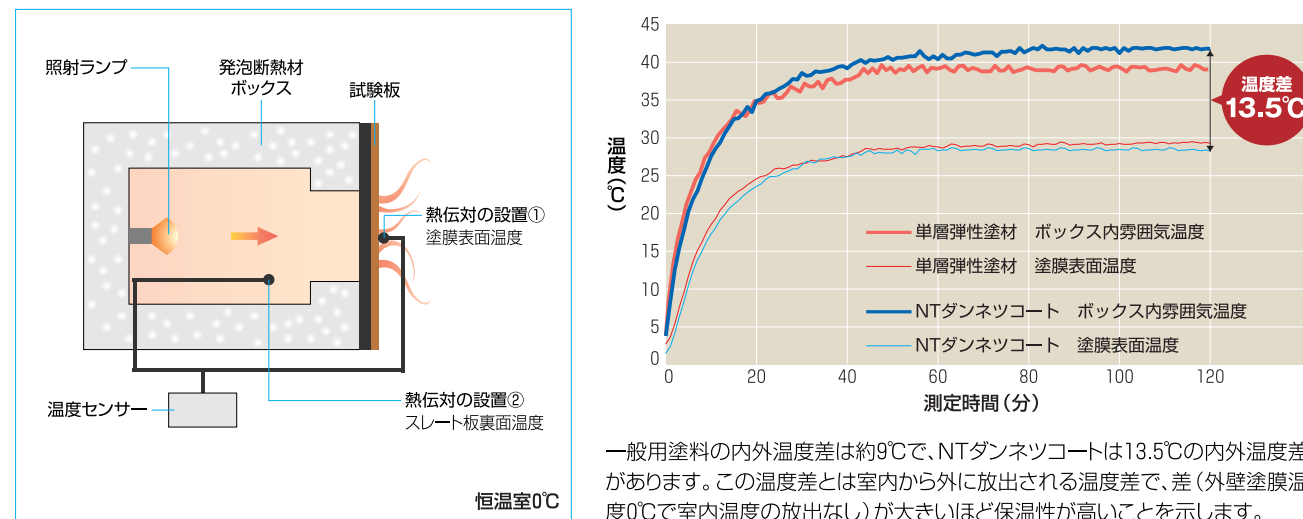
#### ■高温遮熱・断熱性能（加熱ヒーター板による断熱性能比較）

温度コントロール可能な加熱ヒーター板に試験板を置き、試験板表面温度を赤外線カメラによって測定しました。



#### ■低温断熱性能（断熱ボックス内ランプ照射による試験）

恒温室内雰囲気温度を0℃に設定して測定しました。



### 2 高耐候性単層弾性塗膜が長期間躯体を保護します。

耐候性のあるアクリルシリコン樹脂を採用しているため、長期にわたり躯体を保護します。また、弾性塗膜が下地のクラックに追随し、躯体を保護します。

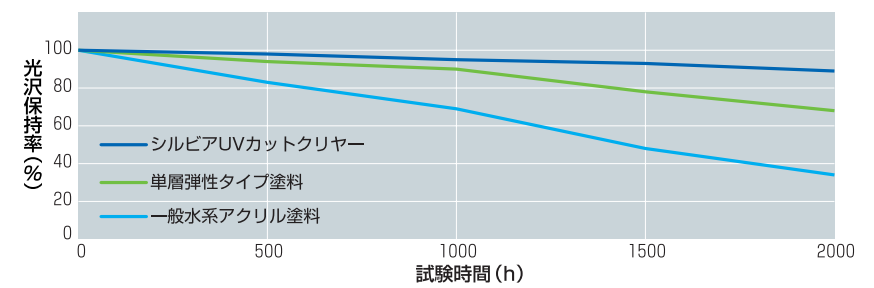
### 3 さまざまな機能の付加が可能です。

標準塗装仕様のほかに、表面保護クリアー仕様と遮熱トップ仕上げ仕様を用意。

シルビアUVカットクリアーは塗膜劣化の因子である紫外線を90%以上カットします。このため、下地が耐候性の低い塗膜でも、シリコン樹脂系のシルビアUVカットクリアーを塗装することで、高耐候性の塗膜性能を発揮します。

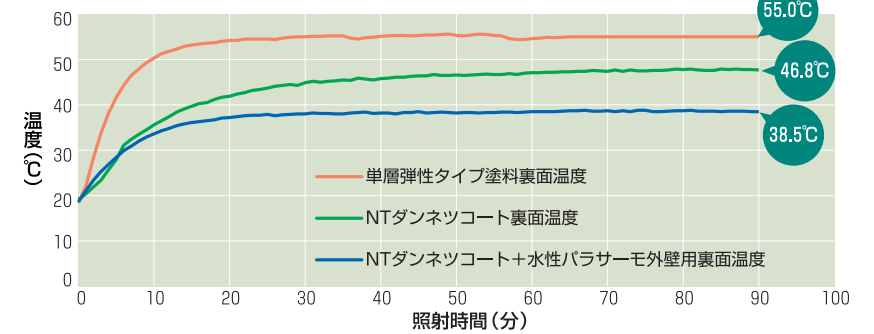
さらに、NTダンネツコートに水性パラサーモ外壁用を塗装することにより、単層弾性タイプ塗料との比較で最大16.5℃の低減効果（遮熱+断熱性能）を発揮します。

#### ■促進耐候性試験結果（サンシャインウエザオメーター）



#### ■遮熱（ランプ照射）試験結果

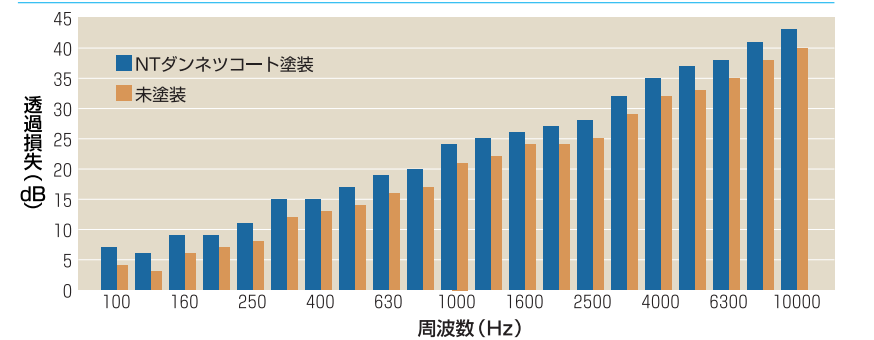
試験用室内ランプを用い、一定の時間照射しスレート板裏面の温度を測定しました。  
\*遮熱試験に使用した標準色はR-815Pです。



### 4 ニットクの防音技術を導入。高い防音性能を発揮します。

NTダンネツコート塗装の基材と未塗装の基材を比べると、外部からの騒音に対し高い遮音性能を発揮します。このため、室内への音の侵入を抑え、静かな環境を実現します。

#### ■遮音性能（トタン板0.5mm）（音を通しやすい素材で試験）

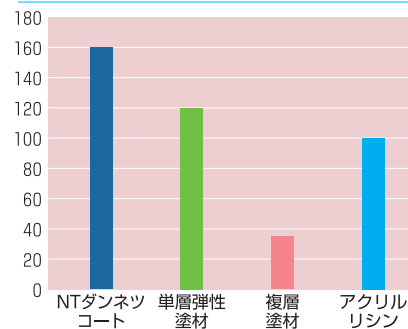


\*カタログの塗装仕様に金属面仕様はありませんが、プライマーを追加することで塗装可能です。詳細は最寄りの当社営業所までお問い合わせください。

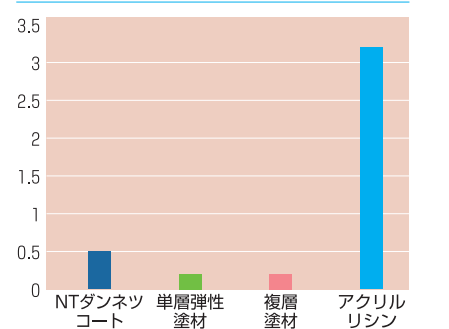
### 5 高い透湿性のある塗膜を形成します。

優れた透湿性があるため、建物内部の湿度が高い場合など、適度に湿気を外に逃がし、内部結露などのトラブルから建物をまもりまします。

#### ■透湿性(g/m<sup>2</sup>・24h)



#### ■透水性(ml)



### 6 下塗から上塗までオール水系化を実現しました。

下塗から上塗まで水系タイプのため臭気も少なく、居住者や施工者にも安心してご使用いただけます。また、塗料の低密度化により、荷姿の軽量化を実現。取り扱いも容易で、塗装作業性に優れています。

# 用途

- 集合住宅、戸建て住宅、マンション、学校、ホテル、商店、病院、倉庫、工場など建造物の外壁

# 荷姿

- NTダンネツコート水性下塗 ……15kg
- NTダンネツコート ……10kg
- シルビアUVカットクリヤー ……16kg
- 水性パラサーモ外壁用 ……16kg

# 試験成績表

試験項目	試験結果	試験方法
低温安定性	異常なし	JIS A 6909 準拠
付着強さ	標準状態	1.26N/mm <sup>2</sup> JIS A 6909 準拠
	浸水後	1.09N/mm <sup>2</sup> JIS A 6909 準拠
温冷繰り返し作用に対する抵抗性	異常なし	JIS A 6909 準拠
透水性 B法	0.50ml	JIS A 6909 準拠
耐衝撃性	異常なし	JIS A 6909 準拠
耐候性	異常なし	SUV 200時間経時による目視確認
伸び率	20℃	159.6% JIS A 6909 準拠
	浸水後	103.7% JIS A 6909 準拠
	加熱後	26.5% JIS A 6909 準拠
透湿度	160g/m <sup>2</sup> ・24h	透湿カップ法
断熱性能	7.9℃	社内加熱ヒーター試験(単層弾性塗膜との差)
防音性能	10dB	社内水滴落下試験方法
熱伝導率	0.1W/m・K	熱線法試験
ホルムアルデヒド放散量	0.00mg/l	デシケーター法
乾燥性	30分~1時間以内	指触乾燥時間の確認

# 標準色

- R-804P
- R-806P
- R-814P
- R-815P
- R-820P
- R-822P
- R-834P
- R-841P

※実際の色相は別資料の「パラサーモ外壁用・水性パラサーモ外壁用・NTダンネツコート標準色見本帳」をご参照ください。



# 塗装仕様

## ●標準塗装仕様(艶消し仕上げ)

塗装工程	塗料の調合	施工方法	使用量	施工間隔
1 素地調整	●被覆面のホコリ、汚れ、油脂、離型材などを取り除きよく清掃してください。 ●コンクリートの型枠ムラ、大きな巣穴はパテなどで補修し平滑な面にしてください。 (エマルジョンパテの使用は、剥離の原因となりますので使用できません)			
2 下塗	●NTダンネツコート水性下塗 ……15kg	●中毛ローラー ●刷毛	0.15kg/m <sup>2</sup>	1時間以上 (23℃)
3 上塗 (1回目)	●NTダンネツコート(標準色または淡彩色) ……10kg ●水 ……0~0.3kg	●砂骨ローラー ●刷毛	0.6~0.8kg/m <sup>2</sup>	2時間以上 (23℃)
4 上塗 (2回目)	●NTダンネツコート(標準色または淡彩色) ……10kg ●水 ……0~0.3kg	●砂骨ローラー ●刷毛	0.6~0.8kg/m <sup>2</sup>	—

## ●表面保護クリヤー仕様【1液水性シリコン樹脂仕様】(艶あり仕上げ)

塗装工程	塗料の調合	施工方法	使用量	施工間隔
1 素地調整	●被覆面のホコリ、汚れ、油脂、離型材などを取り除きよく清掃してください。 ●コンクリートの型枠ムラ、大きな巣穴はパテなどで補修し平滑な面にしてください。 (エマルジョンパテの使用は、剥離の原因となりますので使用できません)			
2 下塗	●NTダンネツコート水性下塗 ……15kg	●中毛ローラー ●刷毛	0.15kg/m <sup>2</sup>	1時間以上 (23℃)
3 上塗 (1回目)	●NTダンネツコート(標準色または淡彩色) ……10kg ●水 ……0~0.3kg	●砂骨ローラー ●刷毛	0.6~0.8kg/m <sup>2</sup>	2時間以上 (23℃)
4 上塗 (2回目)	●NTダンネツコート(標準色または淡彩色) ……10kg ●水 ……0~0.3kg	●砂骨ローラー ●刷毛	0.6~0.8kg/m <sup>2</sup>	2時間以上 (23℃)
5 トップコート (1層目)	●シルビアUVカットクリヤー ……16kg ●水 ……0~0.8kg	●中毛ローラー ●刷毛 ●スプレー	0.12~0.15kg/m <sup>2</sup>	2時間以上 (23℃)
6 トップコート (2層目)	●シルビアUVカットクリヤー ……16kg ●水 ……0~0.8kg	●中毛ローラー ●刷毛 ●スプレー	0.12~0.15kg/m <sup>2</sup>	—

## ●遮熱トップ仕上げ仕様【環境対応型1液水性シリコン樹脂仕様】(艶あり仕上げ)

塗装工程	塗料の調合	施工方法	使用量	施工間隔
1 素地調整	●被覆面のホコリ、汚れ、油脂、離型材などを取り除きよく清掃してください。 ●コンクリートの型枠ムラ、大きな巣穴はパテなどで補修し平滑な面にしてください。 (エマルジョンパテの使用は、剥離の原因となりますので使用できません)			
2 下塗	●NTダンネツコート水性下塗 ……15kg	●中毛ローラー ●刷毛	0.15kg/m <sup>2</sup>	1時間以上 (23℃)
3 上塗 (1回目)	●NTダンネツコート(白) ……10kg ●水 ……0~0.3kg	●砂骨ローラー ●刷毛	0.6~0.8kg/m <sup>2</sup>	2時間以上 (23℃)
4 上塗 (2回目)	●NTダンネツコート(白) ……10kg ●水 ……0~0.3kg	●砂骨ローラー ●刷毛	0.6~0.8kg/m <sup>2</sup>	2時間以上 (23℃)
5 トップコート (1層目)	●水性パラサーモ外壁用 各色 ……16kg ●水 ……0.5~1.0kg	●中毛ローラー ●刷毛 ●スプレー	0.12~0.15kg/m <sup>2</sup>	2時間以上 (23℃)
6 トップコート (2層目)	●水性パラサーモ外壁用 各色 ……16kg ●水 ……0.5~1.0kg	●中毛ローラー ●刷毛 ●スプレー	0.12~0.15kg/m <sup>2</sup>	—

## ●施工時の注意事項

- 素地の乾燥は充分に行なってください。
- 出隅・入隅等端部は、刷毛により塗装してください。
- ALC板や古いリシン面、風化面など、吸い込みの大きい素地では下塗を2回行なってください。
- 施工間隔は23℃の場合です。素地の状態、気象条件により異なります。
- 水系塗料ですので降雨、降雪が予想される場合、または低温時(5℃以下)や強風下での施工は避けてください。
- 上塗の水希釈は3%以内に行なってください。過剰に希釈すると塗膜の仕上がり状態に影響します。
- 材料は、充分に攪拌してから使用してください。
- NTダンネツコート下塗には溶剤系(荷姿:15kg)もございます。最寄りの当社営業部署にご相談ください。
- 標準塗装仕様は上塗の特性上、塗装部位や建物の形状により、汚染が目立つ場合があります。

# NT DANNETSU COAT

## 「NTダンネツコート」取り扱い上の注意事項

(よく読んでご使用ください)

- 施工中、乾燥中ともに換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は、直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 容器はつり上げないでください。止むを得ずつり上げるときには、適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください(偏荷重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります)。
- 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行なってください。
- 目に入った場合は、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをして、凍結を避け、直射日光の当たらない場所を定めて保管してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 中身を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 詳細な内容が必要な場合は警告ラベル、または化学物質等安全データシート(MSDS)をご参照ください。

\*製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

**【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所へお問い合わせください】**

## 日本特殊塗料株式会社

### ■お問い合わせ先

東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7 ☎(03)3913-6203 ●FAX(03)3913-6323  
平塚営業所 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10 ☎(0463)23-2135 ●FAX(0463)23-3739  
名古屋営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木北12 ☎(0566)81-8111 ●FAX(0566)81-8124  
大阪営業所 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-28-10 ☎(06)6386-8492 ●FAX(06)6338-3560  
広島営業所 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13 ☎(082)423-8231 ●FAX(082)423-8256  
福岡営業所 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726 ☎(0942)89-5766 ●FAX(0942)89-5762  
特販部 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7 ☎(03)3913-6147 ●FAX(03)3913-6250

### ■代理店

■塗料事業本部 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7 ☎(03)3913-6153 ●FAX(03)3913-6236

- 日本特殊塗料ホームページ <http://www.nttoryo.co.jp/>
- ネットク・アメニティシステム連合会ホームページ <http://www.e-toso.net/>

NTDNC-0407J-Ⅱ#2 [2007年4月作成]



本カタログは環境保全のため、用紙には古紙配合率100%再生紙を、印刷インキには大豆インキを使用しています。このSOY INKマークは米国大豆協会承認マークです。